

学部連携基礎論

必修

開講年次：2年次前期

科目区分：講義

単位：2単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：札幌市の各地域の特徴と課題を看護学、デザイン学的視点から分析し、問題の明確化する過程を通し、それぞれの専門性に対する理解を深めるとともに、異分野連携に必要な基礎的知識・技術・態度を習得する。

- 到達目標**：①デザイン学・看護学の理論的知識の特徴を理解し、共通点と相違点を理解する。
②地域の特徴と課題を看護学、デザイン学的視点から分析し、課題発見のプロセスを理解する。
③連携による課題解決の可能性に向けた提案を検討・共有する。
④相互の専門性や価値観を尊重し、異分野連携の意義を考察する。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎細谷 多聞・町田 佳世子・柿山 浩一郎・斉藤 雅也・武田 亘明

◎小田 和美・上村 浩太・古都 昌子・矢野 祐美子・柏倉 大作

■**授業計画・内容**：

- 第1回 ガイダンス・連携の実践と地域における実践の事例
第2回 デザインの理論・看護の理論
第3回 デザイン学と看護学の学問領域の実践方法を知る1
第4回 デザイン学と看護学の学問領域の実践方法を知る2
第5回 地域の調査法
第6回 ガイダンス・南区の基本情報
第7～9回 グループワーク～「担当地域の特徴と課題を見出す」
第10～12回 グループワーク～「地域課題の解決の可能性に向けた提案」
第13～15回 学習内容の発表と討論

■**教科書**：

■**参考文献**：

■**成績評価基準と方法**：

| 評価方法 | 到達目標 | | | | 評価基準 | 評価割合 (%) |
|---------|------|---|---|---|-------------------|----------|
| | ① | ② | ③ | ④ | | |
| レポート | ◎ | ○ | ○ | ◎ | 課題の内容が基準を満たしていること | 20 |
| 個人活動評価票 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | グループワークの取組 | 40 |
| 成果発表 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 発表内容(梗概および発表会) | 40 |

◎：より重視する ○：重視する

■**関連科目**：スタートアップ演習、学部連携演習、地域プロジェクトⅠ～Ⅲ

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：